

水泳競技(記録会)における  
新型コロナウイルス感染拡大予防  
＜ ガイドライン ＞

令和2年6月1日

特定非営利活動法人  
盛岡市水泳協会

## 1. はじめに

本ガイドラインは、(公財)日本スポーツ協会の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を受けて、当協会が水泳競技(記録会)を再開するに当たっての基準や、開催時における感染拡大予防のための留意点について、スポーツ庁等が作成したガイドラインを参考に、施設管理者とも相談しつつ“安全安心”を第一に考え、利用施設での感染防止策の周知徹底と遵守に努めるように徹底してまいります。

## 2. 基本的な考え方について

競技会(記録会)の再開に当たっては、基本的対処方針、専門家会議提言等に基づき、以下のとおり対応することとします。

- ・盛岡市における、スポーツイベント開催に係る方針に従い実施してまいります。また、判断に迷う場合は、担当スポーツ主管課へ相談し開催してまいります。
- ・感染拡大の兆候やスポーツイベントにおけるクラスターの発生があった場合、市長の協力要請等に基づき、無観客化、中止、延期等の適切な対応を行います。

特に、①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、②密集場所(多くの人が密集している)、③密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声がおこなわれる)という3つの条件「三つの密」を避け、自己感染の回避及び他人への感染を防止するよう徹底します。

## 3. 具体的な対応について

### (1)参加募集時の対応

- ①以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。 (競技会当日に確認する)
  - ア 体調がよくない場合(例;発熱・咳・咽頭痛などの病状がある場合)
  - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ②マスクを持参すること。(参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)
- ③こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ④他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2mを目安に(最低1m))を確保すること。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- ⑤イベント中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ⑥感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ⑦水泳競技会(記録会)終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

### (2)受付時(当日)の対応

- ①受付窓口には、手指消毒剤を設置する。
- ②発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛ける。(状況によっては、発熱者を体温計などで特定し入場を制限する。)
- ③人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽する。

- ④参加者が距離をにおいて(できるだけ2mを目安に(最低1m))並べるように目印の設置等を行う。
- ⑤受付を行うスタッフには、マスクを着用させる。
- ⑥インターネットやスマートフォンを使った電子的な受付の一層の普及を図り、受付場所での書面の記入や現金の授受等を避けるようにする。
- ⑦当日の受付のほか、イベント前日の受付を行うなど当日の混雑を極力避ける。

### (3)参加者への対応

#### 1)体調の確認

競技会(記録会)当日に、参加者から以下の情報を提出していただく。(主催者保存)

- ①氏名、年齢、連絡先(電話番号)※個人情報の取扱いに十分注意する
- ②イベント当日の体温
- ③イベント前2週間における以下の事項の有無
  - ア 平熱を超える発熱
  - イ 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
  - ウ だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
  - エ 嗅覚や味覚の異常
  - オ 体が重く感じる、疲れやすい等
  - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
  - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

#### 2)マスク等の確認

参加者のマスクを確認する。(参加受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話を  
する際にはマスクを着用すること)

#### 3)水泳競技会(記録会)参加にあたっての留意事項

競技会(記録会)前後のミーティング等においても、三つの密を避け、会話時にマスクを着  
用し感染対策に十分に配慮する。

### (4)主催者の準備等

#### 1)更衣室等のスペース

- ①広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。(障がい者の介助を行う場合を除く)
- ②ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じる。
- ③室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等)については、こまめに消毒する。
- ④換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮する。

#### 2)洗面所

- ①トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー等)については、こまめに消毒する。

- ② トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する。
- ③ 手洗い場には石鹼(ポンプ型が望ましい)を用意する。
- ④ 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をする。
- ⑤ 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意する。

### 3)観客の管理

競技会(記録会)に観客も参加させる場合には、観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をします。また、大声での声援を送らないことや会話を控えること、会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知徹底を行います。

### 4)ゴミの廃棄

鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用します。また、マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹼と流水で手を洗い、手指の消毒をおこないます。

### 5)競技会(記録会)会場について

各開催会場の導線、招集、競技順、観客席(無観客含む)等は開催要項にて詳細をお知らせします。

### (5)その他留意事項

万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、イベント当日に参加者より提出を求めた情報(上記(3)1))について、保存期間(少なくとも1月以上)を定めて保存します。

特定非営利活動法人 盛岡市水泳協会

理事長 門口 雄  
副理事長 河内 康信

TEL090-2953-5370 FAX019-681-7156  
E-mail; morisuikyou-npo@morisuikyou.org  
HP ; <http://morisuikyou.org/>